



わかしよ

〔学校教育目標〕

○かしこい子ども

○美しいものに感動する子ども

○思いやりのあるやさしい子ども

○たくましく生きぬく子ども

小中連携地域清掃活動

12月11日(水)、5・6年生と若草中学校の1・2年生が地域の清掃活動を行いました。小学生・中学生が協力して地域をきれいにしていくこと、そしてお互いに交流を深めることを目的として実施しました。中学生は心も体も一回り大きくなり、成長した様子を見ることができました。6年生はあと4か月後には中学生です。中学生の姿から、5・6年生は「リーダーシップ」を学ぶことができました。



6年生 狂言の見学

6年生が、12月12日(木)県民文化ホールにて、狂言の見学を行いました。日本の伝統文化に直接触れることができました。あゆむ君は若草小の代表として



舞台に立つという貴重な経験もできました。「舞台



に上がるときは少し緊張したけれど、演じているときはそうでもなかった。とても楽しかった。みんなに笑ってもらえてうれしかった。」と話していました。狂言の見学から学んだことを、次の学習に生かしてほしいと思います。

もうすぐクリスマス

若草小学校にサンタクロースがやってきました。「みんなが楽しく



仲良くしているので、サンタさんが来ました。クリスマスには素敵なプレゼントを届けます。」楽しみですね。



4年地域学習「地方病」の学習

昭和町にある「風土伝承館杉浦醫院」の館長、出井先生にお越しいただき、地方病(日本住血吸虫病)の歴史について学びました。(出井先生は田富小学校校長を最後に退職されました。若草小学校勤務経験もあります。)地方病は若草地区でも流行した恐ろしい病気であること。昭和の杉浦醫院と同じく若草にも小野医院(鏡中條地区)があり、この病気の撲滅のために尽くしたことなど学びました。(若草中学校に小野徹医師の銅像があります。)世界中にはまだこの病気で苦しんでいる多くの人がいること、特に子供にかかりやすいことなど、知らなかった事実をたくさん学ぶことができました。



がんばる姿 2学期も残すところあとわずかとなりました。高学年は体も大きくなり、きっと保護者の身長を超えている子もいます。1年生も言葉使いがとても大人になり、成長している様子が見られます。校長室前のろうかで「2学期楽しかった勉強は？」と聞きました。6年生の男の子からは、「Tボールが楽しかった。打ったり走ったりできた。また仲間と協力するところも楽しかった。」3年生の女の子からは、「全部の授業が楽しかった。特に図工は作るのが好きだから、飛び出すカードやくぎ打ちが楽しかった。」1年生からは、「書きぞめが楽しかった。緊張して書いたけれど、上手に書けて面白かった。」と教えてもらいました。



校舎建設の様子

基礎工事が進んでいます。寒さの中、仕事をしている職人さんたちに感謝です。



朝の登校時、気分がなかなか学校に向かず玄関前でたたずんでいる子を見かけました。「どうしたの？」と話しかけると「ママに会いたい。」とポツリ一言。「大丈夫だよ。ママまた迎えに来るから。」しばらくすると心が落ち着き、朝の会が始まっている教室へ。教室では、ドアを開ける音と同時に、視線がこちらに向かいます。「〇〇ちゃんおはよう。」「〇〇ちゃんどうしたの？」みんながそれぞれ声掛けをしてくれます。子供たちが友達を心配する声が教室中から聞こえてきました。何か嫌なことがあったけれど、頑張って学校にきたんだね。みんなが友達の気持ちを感じています。自分たちの仲間を応援する姿が本当に心温まる瞬間でした。